平成25年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年5月10日

上場会社名　株式会社 福井銀行　　上場取引所　東
コード番号　8362　URL http://www.fukuibank.co.jp
代表者　(役職名) 代表執行役頭取　(氏名) 伊東　忠昭
問合せ先責任者 (役職名) 経営管理グループマネージャー　(氏名) 上野　吉弘　TEL 0776-24-2030

定時株主総会開催予定日　平成25年6月22日　配当支払開始予定日　平成25年6月7日
有価証券報告書提出予定日　平成25年6月24日　特定取引勘定設置の有無　無
決算補足説明資料作成の有無　：　有
決算説明会開催の有無　：　有 (地元投資家向け)

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 平成25年3月期の連結業績(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期	45,918	△4.5	△9,945	—	△8,788	—
24年3月期	48,101	2.7	12,823	30.0	7,229	14.4

(注)包括利益　25年3月期　△1,238百万円　(—%)　24年3月期　11,132百万円　(91.9%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	経常収益経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
25年3月期	△36.87	—	△8.2	△0.4	△21.6
24年3月期	30.26	30.24	6.9	0.5	26.6

(参考) 持分法投資損益　25年3月期　—百万円　24年3月期　—百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期	2,198,908	119,362	4.7	439.55
24年3月期	2,236,727	122,149	4.8	453.13

(参考) 自己資本　25年3月期　105,071百万円　24年3月期　107,667百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末新株予約権-期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。
なお、本「自己資本比率」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に定める自己資本比率ではありません。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
25年3月期	△58,497	35,173	△1,571	34,742
24年3月期	78,269	△48,837	△2,902	59,629

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
24年3月期	—	2.50	—	3.50	6.00	1,425	19.8	1.3
25年3月期	—	2.50	—	2.50	5.00	1,193	—	1.1
26年3月期(予想)	—	2.50	—	2.50	5.00		24.4	

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,700	—	3,100	—	12.96
通期	8,000	—	4,900	—	20.49

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期	243,446,697 株	24年3月期	243,446,697 株
② 期末自己株式数	25年3月期	4,407,754 株	24年3月期	5,837,638 株
③ 期中平均株式数	25年3月期	238,307,304 株	24年3月期	238,896,515 株

(注)1株当たり当期純利益(連結)の算定の基礎となる株式数については、【添付資料】P.16「1株当たり情報」をご覧ください。

(参考)個別業績の概要

1. 平成25年3月期の個別業績(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期	37,794	△7.2	△13,162	―	△10,556	―
24年3月期	40,758	4.5	11,458	24.3	7,051	14.2

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期	△44.29	―
24年3月期	29.51	29.49

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期	2,193,882	100,167	4.5	418.82
24年3月期	2,232,510	104,515	4.6	439.73

(参考) 自己資本 25年3月期 100,115百万円 24年3月期 104,485百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。
なお、本「自己資本比率」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に定める自己資本比率ではありません。

2. 平成26年 3月期の個別業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,300	―	3,000	―	12.55
通期	7,200	―	4,700	―	19.66

※ 監査手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外でありますが、この決算短信の開示時点において、監査手続は終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績の予想については、本資料の発表日現在において入手可能な情報を前提としており、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。(詳細は【添付資料】P.3「1.経営成績(1)経営成績に関する分析」をご覧ください。)

【添付資料】

目　　次

１．経営成績 …… 3
（１）経営成績に関する分析 …… 3
（２）財政状態に関する分析 …… 3
（３）利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 …… 4
２．経営方針 …… 4
会社の対処すべき課題 …… 4
３．連結財務諸表 …… 6
（１）連結貸借対照表 …… 6
（２）連結損益計算書及び連結包括利益計算書 …… 8
（３）連結株主資本等変動計算書 …… 10
（４）連結キャッシュ・フロー計算書 …… 12
（５）継続企業の前提に関する注記 …… 14
（６）当連結会計年度における重要な子会社の異動 …… 14
（７）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 14
（８）連結財務諸表に関する注記事項 …… 14
（セグメント情報） …… 14
（１株当たり情報） …… 16
（重要な後発事象） …… 17
４．個別財務諸表 …… 18
（１）貸借対照表 …… 18
（２）損益計算書 …… 20
（３）株主資本等変動計算書 …… 22
５．その他 …… 25
６．補足情報（その１） …… 26
≪平成２４年度決算の概要≫ …… 26
（１）総括 …… 26
①損益の概要 【連結】【単体】 …… 26
②自己資本比率 …… 26
③金融再生法開示債権 【単体】 …… 26
（２）損益 【単体】 …… 27
（３）預金・貸出金等 …… 28
① 預金・貸出金(末残) 【単体】 …… 28
② 預金・貸出金(平残) 【単体】 …… 28
③ 預り資産(末残) 【単体】 …… 28
（４）有価証券の評価差額 【単体】 …… 28
（５）不良債権の状況 【単体】 …… 29
（６）平成26年3月期業績予想等 【単体】【連結】 …… 30

７．補足情報（その２）……31
≪平成２４年度決算資料≫……31
（１）損益状況 【単体】……31
（２）損益状況 【連結】……32
（３）業務純益 【単体】……33
（４）利鞘 【単体】……33
① 全店……33
② 国内業務部門……33
（５）ＲＯＥ 【単体】……33
（６）有価証券関係損益 【単体】……34
（７）有価証券の時価評価 【単体】……34
（８）自己資本比率(国内基準) 【単体】【連結】……35
（９）リスク管理債権の状況 【単体】【連結】……36
(10) 貸倒引当金の状況 【単体】【連結】……37
(11) リスク管理債権に対する引当率 【単体】……37
(12) 金融再生法開示債権 【単体】……37
(13) 金融再生法開示債権の保全状況 【単体】……37
(14) 業種別貸出状況等……38
① 業種別貸出金 【単体】……38
② 業種別リスク管理債権 【単体】……38
③ 消費者ローン残高 【単体】……39
④ 中小企業等貸出金残高(末残)・比率【単体】……39
(15) 預金･貸出金等の状況……39
① 預金・貸出金の残高 【単体】……39
② 個人・法人別預金残高 【単体】……39
③ 預り資産残高 【単体】……39

１．経営成績

(1) 経営成績に関する分析

①当連結会計年度の概況

当連結会計年度のわが国の経済を顧みますと、前期の欧州債務問題の深刻化、米国の景気回復の陰り等により、景気低迷の状況からのスタートとなりました。その後、昨年末の政権交代以降、政府・日銀の機動的・弾力的な政策もあり、円高是正、株価の回復等の動きとなり、景気持ち直しの動きが見られます。また、景気の先行きにつきましては、当面、一部に弱さが残るものの、輸出環境の改善や経済対策、金融政策の効果などを背景に、マインドの改善にも支えられ、次第に景気回復へ向かうことが期待されております。

一方、県内経済を見ますと、依然として、景気は横ばいで推移しております。

個人消費は弱めの動きが続いている一方、住宅投資が持ち直しているほか、設備投資は底堅さを維持しており、公共投資も横ばい圏内の動きとなっております。当地製造業の生産は、弱い動きが見られる中、電子部品、デバイス、化学等の一部の堅調な業種に支えられ、全体としては高水準を維持しております。雇用・所得は、有効求人倍率の改善傾向が足踏みするなど、持ち直しの動きが一服しております。先行きにつきましては、当面、横ばいで推移するものと思われますが、各種経済対策の効果が浸透していくことを背景に、緩やかに回復していくことが期待されております。

以上のような状況のなかで、当連結会計年度の当行及び連結子会社６社の連結ベースでの業績は、次のとおりとなりました。

損益状況につきましては、経常収益は、貸出金利息が減少したことなどから、前年度比２１億８３百万円減少して、４５９億１８百万円となりました。また、経常費用は、大口与信先に対する貸倒処理により貸倒償却引当費用が大幅に増加したことなどから、前年度比２０５億８５百万円増加して５５８億６３百万円となりました。

したがいまして、経常損益は、前年度比２２７億６９百万円減少して、９９億４５百万円の経常損失となり、当期純損益は、前年度比１６０億１７百万円減少して、８７億８８百万円の当期純損失となりました。

報告セグメントごとの損益状況につきましては、「銀行業」の経常収益は、前年度比２７億１２百万円減少して３８６億５２百万円、セグメント損益は前年度比２２０億８百万円減少して１０２億８百万円のセグメント損失となりました。「リース業」の経常収益は、前年度比５億７０百万円増加して７９億６９百万円、セグメント損益は前年度比８億３０百万円減少して、３億６１百万円のセグメント損失となりました。報告セグメント以外の「その他」の経常収益は、前年度比４３百万円減少して１０億２１百万円、セグメント利益は前年度比３７百万円減少して４億４９百万円となりました。なお、それぞれの計数にはセグメント間の内部取引を含んでおります。

②次期の見通し

当行グループの平成２６年３月期通期の業績につきましては、経常収益４２３億円、経常利益８０億円、当期純利益４９億円を予想しております。また、当行単体では、経常収益３５３億円、経常利益７２億円、当期純利益４７億円を予想しております。

なお、上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

(2) 財政状態に関する分析

①主要勘定の状況

主要勘定につきましては、譲渡性預金を含めた預金等は、個人・法人預金がともに順調に推移したことから、期中１６２億円増加して期末残高は２兆２８３億円となりました。貸出金は、地公体向け貸出が増加したものの事業性貸出及び消費者ローンが減少したことから、期中２７億円減少して期末残高は１兆４，２２４億円となりました。有価証券は、市場動向を注視しつつ運用管理に努めた結果、期中２４９億円減少して期末残高は６，００１億円となりました。

また、報告セグメントごとでは、「銀行業」の資産は前年度末比３７１億円減少して２兆

１，９５０億円に、「リース業」の資産は前年度末比４３百万円減少して１８５億円、報告セグメント以外の「その他」の資産は前年度末比８億円増加して１３８億円となりました。なお、それぞれの計数にはセグメント間の内部取引を含んでおります。

②キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度のキャッシュ・フローは、営業活動により５８４億９７百万円減少し、投資活動により３５１億７３百万円増加し、財務活動により１５億７１百万円減少し、この結果、現金及び現金同等物は２４８億８７百万円の減少となり、期末残高は３４７億４２百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度の営業活動においては、借用金やコールマネー等の減少による資金の減少を主因に５８４億９７百万円の支出となりました。また、前年度比においても、借用金やコールマネー等の減少による資金の減少を主因に、１，３６７億６７百万円の支出の増加となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度の投資活動においては、有価証券の償還や売却による収入が有価証券の取得による支出を上回ったことを主因に、３５１億７３百万円の収入となりました。また、前年度比においては、有価証券の償還による収入の増加を主因に、８４０億１０百万円の収入の増加となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度の財務活動においては、配当金の支払等による支出を主因に、１５億７１百万円の支出となりました。また、前年度比においては、自己株式の取得による支出が減少したことを主因に、１３億３０百万円の支出の減少となりました。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

（剰余金の配当の決定に関する方針）

当行は、リスクに見合った十分な自己資本を確保しつつ業績を上げ、安定的・継続的に配当を行うことに加え、業績に連動した利益配分を実施することを基本方針としています。

具体的には、１株当たり年間５円（中間配当及び期末配当の年２回）の安定配当に業績連動配当を合わせた配当性向を２０％程度とすることを目途として取締役会において配当を決定いたします。なお、各期の具体的な業績連動部分の配当金につきましては、その時々の経済情勢、財務状況等を勘案し、各期の業績が明らかになった時点で決定いたします。

内部留保金につきましては、株主価値の向上につなげるべく、システムや店舗などインフラの整備・強化に投資し、強固な経営体質の構築に努めてまいります。

（当期の配当）

当期の配当につきましては、上記の基本方針に基づき、１株当たり２円５０銭を期末配当として実施することを平成２５年５月１０日開催の取締役会において決議いたしました。

したがって、すでに実施しております中間配当２円５０銭と合わせた年間配当は１株当たり５円となります。

（次期の配当）

次期の配当につきましては、上記の基本方針と次期業績予想に基づき、中間配当の２円５０銭と合わせ、年間配当は５円の予定です。

２．経営方針

（会社の対処すべき課題）

当期におきましては、大口与信先への債権にかかる貸倒損失処理により赤字決算となり、株主のみなさま、お客さまには、多大なるご心配をおかけしておりますことを心よりお詫び申し上げます。

今回の赤字決算を踏まえまして、経営に大きな影響を与える可能性のある大口与信先につきましては与信が集中しないための仕組みの構築や融資管理手順の見直しを行い、大口与信先の管理をさらに強化しております。また、実態把握のための手順をより強化し審査体制の充実を図っているほか、融資先への与信審査において必要となる条件提示などを適時適切に行える人材の育成、配置に

も取組んでおります。
あわせて、全役職員一丸となり、地域金融機関として、これまで以上にお客さまとのコミュニケーションを深め、課題やニーズを把握分析し、適切なソリューションを提供することで信頼関係をより強固なものとし、地域の発展に貢献してまいります。このようにして地域のメインバンクとしての当行の取引基盤と収益基盤の裾野を拡大していくことで次期の業績回復を実現するとともに、将来にわたる継続的かつ着実な発展につなげ、株主のみなさまのご期待に応えてまいります。
当行のコーポレートスローガン「いつも、いつでも、いつまでも。」は、これまでも、そしてこれからも、常に地域、お客さまとともに在ることを示しています。この精神に則り、地域のお客さまのライフステージに応じて、常にご満足いただける解決策の提供に、全役職員一丸となり、これまで以上に取り組んでまいります。

なお、上記以外の経営方針に関する事項については、平成２４年３月期決算短信（平成２４年５月１１日開示）により開示を行った内容から重要な変更がないため、開示を省略しております。
当該決算短信は、次のURLからご覧いただくことができます。
（当行ホームページ）
http://www.fukuibank.co.jp/ir/index.html
（東京証券取引所ホームページ（上場会社情報検索ページ））
http://www.tse.or.jp/listing/compsearch/index.html

３．連結財務諸表
（１）連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当連結会計年度 （平成25年３月31日）
資産の部		
現金預け金	60,122	35,198
コールローン及び買入手形	62,076	81,191
買入金銭債権	1,542	1,372
商品有価証券	437	227
金銭の信託	5,500	5,500
有価証券	625,103	600,180
貸出金	1,425,216	1,422,443
外国為替	4,190	5,910
その他資産	23,926	23,190
有形固定資産	22,898	21,799
建物	4,445	4,406
土地	17,267	15,879
リース資産	29	22
建設仮勘定	6	0
その他の有形固定資産	1,149	1,490
無形固定資産	870	965
ソフトウエア	747	850
その他の無形固定資産	122	114
繰延税金資産	7,027	6,581
支払承諾見返	12,902	13,246
貸倒引当金	△15,089	△18,899
資産の部合計	2,236,727	2,198,908
負債の部		
預金	1,953,128	1,978,115
譲渡性預金	58,980	50,245
コールマネー及び売渡手形	29,400	470
借用金	28,191	6,035
外国為替	118	165
社債	10,000	10,000
その他負債	12,631	12,328
賞与引当金	216	213
役員賞与引当金	23	－
退職給付引当金	4,896	4,933
睡眠預金払戻損失引当金	262	328
偶発損失引当金	425	328
再評価に係る繰延税金負債	3,400	3,134
支払承諾	12,902	13,246
負債の部合計	2,114,577	2,079,546

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当連結会計年度 （平成25年３月31日）
純資産の部		
資本金	17,965	17,965
資本剰余金	2,644	2,630
利益剰余金	76,245	66,244
自己株式	△1,317	△998
株主資本合計	95,537	85,841
その他有価証券評価差額金	6,242	13,604
繰延ヘッジ損益	△0	－
土地再評価差額金	5,887	5,626
その他の包括利益累計額合計	12,130	19,230
新株予約権	29	51
少数株主持分	14,452	14,239
純資産の部合計	122,149	119,362
負債及び純資産の部合計	2,236,727	2,198,908

（２）連結損益計算書及び連結包括利益計算書
連結損益計算書

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （自 平成23年４月１日 至 平成24年３月31日）	当連結会計年度 （自 平成24年４月１日 至 平成25年３月31日）
経常収益	48,101	45,918
資金運用収益	31,159	29,520
貸出金利息	24,261	22,577
有価証券利息配当金	6,376	6,455
コールローン利息及び買入手形利息	74	87
預け金利息	0	3
その他の受入利息	447	397
役務取引等収益	6,750	6,673
その他業務収益	7,332	7,702
その他経常収益	2,859	2,021
貸倒引当金戻入益	838	－
償却債権取立益	1,182	1,011
その他の経常収益	838	1,009
経常費用	35,278	55,863
資金調達費用	1,313	1,001
預金利息	1,067	733
譲渡性預金利息	111	114
コールマネー利息及び売渡手形利息	2	5
借用金利息	21	37
社債利息	109	108
その他の支払利息	1	1
役務取引等費用	2,125	2,180
その他業務費用	6,634	6,604
営業経費	20,928	21,098
その他経常費用	4,276	24,978
貸倒引当金繰入額	－	5,295
貸出金償却	3,781	18,411
その他の経常費用	495	1,272
経常利益又は経常損失（△）	12,823	△9,945
特別損失	1,534	1,776
固定資産処分損	53	53
減損損失	1,480	1,723
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失（△）	11,289	△11,722
法人税、住民税及び事業税	1,412	397
法人税等調整額	1,957	△3,512
法人税等合計	3,370	△3,114
少数株主損益調整前当期純利益又は少数株主損益調整前当期純損失（△）	7,919	△8,607
少数株主利益	690	181
当期純利益又は当期純損失（△）	7,229	△8,788

連結包括利益計算書

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （自 平成23年４月１日 至 平成24年３月31日）	当連結会計年度 （自 平成24年４月１日 至 平成25年３月31日）
少数株主損益調整前当期純利益又は少数株主損益調整前当期純損失（△）	7,919	△8,607
その他の包括利益	3,212	7,369
その他有価証券評価差額金	2,726	7,369
繰延ヘッジ損益	△0	0
土地再評価差額金	486	－
包括利益	11,132	△1,238
親会社株主に係る包括利益	10,428	△1,427
少数株主に係る包括利益	703	189

（３）連結株主資本等変動計算書

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （自 平成23年４月１日 至 平成24年３月31日）	当連結会計年度 （自 平成24年４月１日 至 平成25年３月31日）
株主資本		
資本金		
当期首残高	17,965	17,965
当期変動額		
当期変動額合計	－	－
当期末残高	17,965	17,965
資本剰余金		
当期首残高	2,630	2,644
当期変動額		
自己株式の処分	13	△13
当期変動額合計	13	△13
当期末残高	2,644	2,630
利益剰余金		
当期首残高	69,902	76,245
当期変動額		
剰余金の配当	△1,202	△1,427
土地再評価差額金の取崩	317	261
当期純利益又は当期純損失（△）	7,229	△8,788
自己株式の処分	－	△46
当期変動額合計	6,343	△10,001
当期末残高	76,245	66,244
自己株式		
当期首残高	△7	△1,317
当期変動額		
自己株式の取得	△1,533	△2
自己株式の処分	222	320
当期変動額合計	△1,310	318
当期末残高	△1,317	△998
株主資本合計		
当期首残高	90,490	95,537
当期変動額		
剰余金の配当	△1,202	△1,427
土地再評価差額金の取崩	317	261
当期純利益又は当期純損失（△）	7,229	△8,788
自己株式の取得	△1,533	△2
自己株式の処分	236	260
当期変動額合計	5,046	△9,696
当期末残高	95,537	85,841
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	3,529	6,242
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	2,713	7,361
当期変動額合計	2,713	7,361
当期末残高	6,242	13,604

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （自 平成23年４月１日 至 平成24年３月31日）	当連結会計年度 （自 平成24年４月１日 至 平成25年３月31日）
繰延ヘッジ損益		
当期首残高	△0	△0
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△0	0
当期変動額合計	△0	0
当期末残高	△0	－
土地再評価差額金		
当期首残高	5,718	5,887
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	169	△261
当期変動額合計	169	△261
当期末残高	5,887	5,626
その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	9,247	12,130
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	2,882	7,100
当期変動額合計	2,882	7,100
当期末残高	12,130	19,230
新株予約権		
当期首残高	－	29
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	29	21
当期変動額合計	29	21
当期末残高	29	51
少数株主持分		
当期首残高	14,151	14,452
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	301	△213
当期変動額合計	301	△213
当期末残高	14,452	14,239
純資産合計		
当期首残高	113,890	122,149
当期変動額		
剰余金の配当	△1,202	△1,427
土地再評価差額金の取崩	317	261
当期純利益又は当期純損失（△）	7,229	△8,788
自己株式の取得	△1,533	△2
自己株式の処分	236	260
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	3,212	6,908
当期変動額合計	8,259	△2,787
当期末残高	122,149	119,362

（４）連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （自 平成23年４月１日 至 平成24年３月31日）	当連結会計年度 （自 平成24年４月１日 至 平成25年３月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失（△）	11,289	△11,722
減価償却費	1,351	1,283
減損損失	1,480	1,723
貸倒引当金の増減（△）	△7,204	3,810
賞与引当金の増減額（△は減少）	6	△2
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△32	△23
退職給付引当金の増減額（△は減少）	103	37
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	△292	―
睡眠預金払戻損失引当金の増減（△）	14	66
偶発損失引当金の増減（△）	13	△96
資金運用収益	△31,159	△29,520
資金調達費用	1,313	1,001
有価証券関係損益（△）	△61	80
金銭の信託の運用損益（△は運用益）	△58	△68
為替差損益（△は益）	87	△1,623
固定資産処分損益（△は益）	53	53
貸出金の純増（△）減	△32,805	2,773
預金の純増減（△）	39,812	24,986
譲渡性預金の純増減（△）	9,335	△8,735
借用金（劣後特約付借入金を除く）の純増減（△）	24,462	△22,156
預け金（日銀預け金を除く）の純増（△）減	△71	36
コールローン等の純増（△）減	9,388	△18,944
コールマネー等の純増減（△）	29,400	△28,929
商品有価証券の純増（△）減	△200	210
外国為替（資産）の純増（△）減	1,148	△1,719
外国為替（負債）の純増減（△）	△93	47
リース債権及びリース投資資産の純増（△）減	253	612
資金運用による収入	30,878	30,133
資金調達による支出	△2,536	△1,356
その他	△6,417	484
小計	79,457	△57,557
法人税等の支払額	△1,187	△939
営業活動によるキャッシュ・フロー	78,269	△58,497

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （自 平成23年４月１日 至 平成24年３月31日）	当連結会計年度 （自 平成24年４月１日 至 平成25年３月31日）
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△147,546	△126,774
有価証券の売却による収入	59,381	27,454
有価証券の償還による収入	41,034	136,483
金銭の信託の増加による支出	△1,300	－
有形固定資産の取得による支出	△299	△1,514
無形固定資産の取得による支出	△107	△522
有形固定資産の売却による収入	0	47
投資活動によるキャッシュ・フロー	△48,837	35,173
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△1,202	△1,427
少数株主への配当金の支払額	△402	△402
自己株式の取得による支出	△1,533	△2
自己株式の売却による収入	236	260
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,902	△1,571
現金及び現金同等物に係る換算差額	1	8
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	26,532	△24,887
現金及び現金同等物の期首残高	33,097	59,629
現金及び現金同等物の期末残高	59,629	34,742

(5) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(6) 当連結会計年度における重要な子会社の異動
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
当連結会計年度において、重要な関係会社の異動はありません。
なお、従来、連結の範囲に含めておりました福銀オフィスサービス株式会社は、平成２４年９月２５日に清算結了いたしました。

(7) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)
当行及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当連結会計年度より、平成２４年４月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。
これにより、従来の方法に比べて、当連結会計年度の経常損失及び税金等調整前当期純損失は、それぞれ３０百万円減少しております。

(8) 連結財務諸表に関する注記事項
(セグメント情報)

当連結会計年度（自平成 24 年 4 月 1 日　至平成 25 年 3 月 31 日）

①報告セグメントの概要
当行グループの報告セグメントは、当行グループの構成単位のうち分離された財務諸表が入手可能であり、執行役の合議の場である経営会議などの各会議が、企業集団として経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象としているものであります。
当行グループは、銀行業務（ローン等にかかる信用保証業務やクレジットカード業務など銀行業務を補完・強化する業務を含む）を中心に、リース業務、その他当行グループ運営にかかる業務を行っており、銀行業務を中心とするこれら事業の強化を目的として、当行においては本部各グループあるいは営業店ではエリアごとに、また、連結子会社においては個々の連結子会社ごとに、それぞれの行う事業について事業計画を立案し事業活動を展開しております。
したがって、当行グループは、当行及び連結子会社各社の行う事業を基礎とした事業別のセグメントから構成されており、「銀行業」、「リース業」の２つを報告セグメントとしております。
「銀行業」は、預金業務、貸出業務、内国為替業務等の銀行業務及び信用保証業務やクレジットカード業務等の銀行業務を補完・強化する業務であり、「リース業」は産業機械、電子計算機及び事務用機器等のリース業務であります。

②報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法
報告されている事業セグメントの会計処理方法は、連結財務諸表の作成方法と同一であります。
報告セグメントの利益は、経常利益ベースの数値であります。セグメント間の内部経常収益は、第三者間取引価格に基づいております。

③報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他	合計
	銀行業	リース業	計		
経常収益					
外部顧客に対する経常収益	38,416	7,265	45,682	235	45,918
セグメント間の内部経常収益	235	703	939	785	1,724
計	38,652	7,969	46,622	1,021	47,643
セグメント利益又は損失（△）	△10,208	△361	△10,570	449	△10,120
セグメント資産	2,195,018	18,526	2,213,545	13,824	2,227,369
セグメント負債	2,091,935	14,958	2,106,893	1,016	2,107,909
その他の項目					
減価償却費	1,273	138	1,412	15	1,427
資金運用収益	29,328	393	29,721	403	30,125
資金調達費用	1,402	146	1,549	2	1,551
貸倒引当金繰入額	4,646	732	5,378	－	5,378
貸出金償却	18,411	－	18,411	－	18,411
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	2,134	1,151	3,286	16	3,302

（注）１．一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。
２．「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、コンピュータ関連業務、投資業を含んでおります。

④報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(ｱ) 報告セグメントの経常収益の合計額と連結損益計算書の経常収益計上額

（単位：百万円）

経常収益	金額
報告セグメント計	46,622
「その他」の区分の経常収益	1,021
セグメント間取引消去	△1,724
連結損益計算書の経常収益	45,918

（注） 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。また、差異調整につきましては、経常収益と連結損益計算書の経常収益計上額との差異について記載しております。

(ｲ) 報告セグメントの利益又は損失の合計額と連結損益計算書の経常利益計上額

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	△10,570
「その他」の区分の利益	449
セグメント間取引消去	174
連結損益計算書の経常利益（△は経常損失）	△9,945

(ｳ) 報告セグメントの資産の合計額と連結貸借対照表の資産計上額

(単位：百万円)

資産	金額
報告セグメント計	2,213,545
「その他」の区分の資産	13,824
セグメント間取引消去	△28,461
連結貸借対照表の資産合計	2,198,908

(ｴ) 報告セグメントの負債の合計額と連結貸借対照表の負債計上額

(単位：百万円)

負債	金額
報告セグメント計	2,106,893
「その他」の区分の負債	1,016
セグメント間取引消去	△28,363
連結貸借対照表の負債合計	2,079,546

(ｵ) 報告セグメントのその他の項目の合計額と当該項目に相当する科目の連結財務諸表計上額

(単位：百万円)

その他の項目	報告セグメント計	その他	調整額	連結財務諸表計上額
減価償却費	1,412	15	△144	1,283
資金運用収益	29,721	403	△604	29,520
資金調達費用	1,549	2	△550	1,001
貸倒引当金繰入額	5,378	－	△83	5,295
貸出金償却	18,411	－	－	18,411
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	3,286	16	△1,197	2,105

(注) 調整額は、セグメント間取引消去であります。

(１株当たり情報)

		当連結会計年度 (自 平成24年4月 1日 至 平成25年3月31日)
１株当たり純資産額	円	439.55
１株当たり当期純損失金額	円	36.87
潜在株式調整後１株当たり当期純利益金額	円	－

(注) １株当たり純資産額、１株当たり当期純損失金額及び潜在株式調整後１株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

(1) １株当たり純資産額

		当連結会計年度 (平成25年3月31日)
純資産の部の合計額	百万円	119,362
純資産の部の合計額から控除する金額	百万円	14,290
うち新株予約権	百万円	51
うち少数株主持分	百万円	14,239
普通株式に係る期末の純資産額	百万円	105,071
１株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数	千株	239,038

(2) １株当たり当期純損失金額及び潜在株式調整後１株当たり当期純利益金額

		当連結会計年度 〔自 平成24年4月 1日 至 平成25年3月31日〕
１株当たり当期純損失金額		
当期純損失	百万円	8,788
普通株主に帰属しない金額	百万円	－
普通株式に係る当期純損失	百万円	8,788
普通株式の期中平均株式数	千株	238,307
潜在株式調整後１株当たり当期純利益金額		
当期純利益調整額	百万円	－
普通株式増加数	千株	－
うち新株予約権	千株	－
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後１株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要		－

(注) なお、潜在株式調整後１株当たり当期純利益金額については、当連結会計年度は純損失が計上されているので、記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

なお、上記以外の連結財務諸表に関する注記事項については、決算短信における開示の必要性が大きくないと考えられるため開示を省略しております。

４．個別財務諸表
（１）貸借対照表

（単位：百万円）

	前事業年度 （平成24年３月31日）	当事業年度 （平成25年３月31日）
資産の部		
現金預け金	60,109	35,188
現金	23,715	24,237
預け金	36,393	10,951
コールローン	62,076	81,191
買入金銭債権	1,542	1,372
商品有価証券	437	227
商品国債	417	227
商品地方債	20	－
金銭の信託	5,500	5,500
有価証券	625,443	600,468
国債	303,457	230,166
地方債	90,902	96,951
社債	159,254	177,042
株式	18,124	22,486
その他の証券	53,704	73,822
貸出金	1,437,127	1,434,451
割引手形	10,757	9,208
手形貸付	69,475	62,773
証書貸付	1,229,640	1,241,941
当座貸越	127,254	120,527
外国為替	4,190	5,910
外国他店預け	1,995	4,363
買入外国為替	2,188	1,482
取立外国為替	6	64
その他資産	6,816	6,231
前払費用	13	10
未収収益	3,012	2,638
金融派生商品	1,041	773
その他の資産	2,749	2,808
有形固定資産	22,803	21,651
建物	4,227	4,200
土地	17,148	15,760
リース資産	497	799
建設仮勘定	4	0
その他の有形固定資産	926	890
無形固定資産	752	917
ソフトウエア	204	87
リース資産	465	755
その他の無形固定資産	82	74
繰延税金資産	5,629	6,133
支払承諾見返	12,902	13,246
貸倒引当金	△12,823	△18,609
資産の部合計	2,232,510	2,193,882

（単位：百万円）

	前事業年度 （平成24年３月31日）	当事業年度 （平成25年３月31日）
負債の部		
預金	1,955,007	1,980,763
当座預金	134,703	130,263
普通預金	873,388	905,298
貯蓄預金	12,609	11,918
通知預金	3,886	7,232
定期預金	887,036	885,956
定期積金	11,945	10,971
その他の預金	31,437	29,122
譲渡性預金	64,280	55,445
コールマネー	29,400	470
借用金	27,801	5,975
借入金	27,801	5,975
外国為替	118	165
売渡外国為替	5	17
未払外国為替	112	147
社債	22,300	22,300
その他負債	6,991	6,433
未払法人税等	611	49
未払費用	1,481	1,082
前受収益	631	527
給付補填備金	7	5
金融派生商品	997	783
リース債務	1,011	1,633
その他の負債	2,249	2,351
賞与引当金	185	189
役員賞与引当金	23	－
退職給付引当金	4,896	4,933
睡眠預金払戻損失引当金	262	328
偶発損失引当金	425	328
再評価に係る繰延税金負債	3,400	3,134
支払承諾	12,902	13,246
負債の部合計	2,127,995	2,093,714
純資産の部		
資本金	17,965	17,965
資本剰余金	2,627	2,614
資本準備金	2,614	2,614
その他資本剰余金	13	－
利益剰余金	73,115	61,346
利益準備金	17,965	17,965
その他利益剰余金	55,150	43,381
圧縮積立金	217	131
別途積立金	46,430	39,430
繰越利益剰余金	8,502	3,819
自己株式	△1,317	△998
株主資本合計	92,391	80,927
その他有価証券評価差額金	6,206	13,562
繰延ヘッジ損益	△0	－
土地再評価差額金	5,887	5,626
評価・換算差額等合計	12,094	19,188
新株予約権	29	51
純資産の部合計	104,515	100,167
負債及び純資産の部合計	2,232,510	2,193,882

（２）損益計算書

（単位：百万円）

	前事業年度 （自 平成23年４月１日 至 平成24年３月31日）	当事業年度 （自 平成24年４月１日 至 平成25年３月31日）
経常収益	40,758	37,794
資金運用収益	30,883	29,287
貸出金利息	24,379	22,691
有価証券利息配当金	6,370	6,448
コールローン利息	74	87
預け金利息	0	3
その他の受入利息	59	55
役務取引等収益	5,667	5,659
受入為替手数料	2,499	2,390
その他の役務収益	3,167	3,269
その他業務収益	1,013	777
外国為替売買益	267	303
商品有価証券売買益	22	2
国債等債券売却益	722	325
国債等債券償還益	－	145
金融派生商品収益	0	－
その他の業務収益	1	0
その他経常収益	3,194	2,069
貸倒引当金戻入益	1,133	－
償却債権取立益	1,181	1,011
株式等売却益	83	180
金銭の信託運用益	58	68
その他の経常収益	736	808
経常費用	29,300	50,956
資金調達費用	1,713	1,402
預金利息	1,069	734
譲渡性預金利息	111	114
コールマネー利息	2	5
借用金利息	18	35
社債利息	511	510
その他の支払利息	0	0
役務取引等費用	2,400	2,449
支払為替手数料	492	484
その他の役務費用	1,907	1,964
その他業務費用	657	55
国債等債券売却損	487	28
国債等債券償還損	4	－
国債等債券償却	164	20
金融派生商品費用	－	7
営業経費	20,356	20,443
その他経常費用	4,172	26,604
貸倒引当金繰入額	－	6,972
貸出金償却	3,737	18,388
株式等売却損	80	368
株式等償却	6	314
その他の経常費用	349	560
経常利益又は経常損失（△）	11,458	△13,162

（単位：百万円）

	前事業年度 （自 平成23年４月１日 至 平成24年３月31日）	当事業年度 （自 平成24年４月１日 至 平成25年３月31日）
特別利益	―	153
子会社清算益	―	153
特別損失	1,515	1,786
固定資産処分損	34	62
減損損失	1,480	1,723
税引前当期純利益又は税引前当期純損失（△）	9,943	△14,795
法人税、住民税及び事業税	1,023	215
法人税等調整額	1,867	△4,454
法人税等合計	2,891	△4,239
当期純利益又は当期純損失（△）	7,051	△10,556

（３）株主資本等変動計算書

（単位：百万円）

	前事業年度 （自 平成23年４月１日 至 平成24年３月31日）	当事業年度 （自 平成24年４月１日 至 平成25年３月31日）
株主資本		
資本金		
当期首残高	17,965	17,965
当期変動額		
当期変動額合計	－	－
当期末残高	17,965	17,965
資本剰余金		
資本準備金		
当期首残高	2,614	2,614
当期変動額		
当期変動額合計	－	－
当期末残高	2,614	2,614
その他資本剰余金		
当期首残高	－	13
当期変動額		
自己株式の処分	13	△13
当期変動額合計	13	△13
当期末残高	13	－
資本剰余金合計		
当期首残高	2,614	2,627
当期変動額		
自己株式の処分	13	△13
当期変動額合計	13	△13
当期末残高	2,627	2,614
利益剰余金		
利益準備金		
当期首残高	17,965	17,965
当期変動額		
当期変動額合計	－	－
当期末残高	17,965	17,965
その他利益剰余金		
圧縮積立金		
当期首残高	243	217
当期変動額		
圧縮積立金の取崩	△42	△85
税率変更に伴う圧縮積立金の増加	17	－
当期変動額合計	△25	△85
当期末残高	217	131
別途積立金		
当期首残高	41,430	46,430
当期変動額		
別途積立金の積立	5,000	6,000
別途積立金の取崩	－	△13,000
当期変動額合計	5,000	△7,000
当期末残高	46,430	39,430

（単位：百万円）

	前事業年度 （自 平成23年４月１日 至 平成24年３月31日）	当事業年度 （自 平成24年４月１日 至 平成25年３月31日）
繰越利益剰余金		
当期首残高	7,311	8,502
当期変動額		
剰余金の配当	△1,202	△1,427
圧縮積立金の取崩	42	85
税率変更に伴う圧縮積立金の増加	△17	―
別途積立金の積立	△5,000	△6,000
別途積立金の取崩	―	13,000
土地再評価差額金の取崩	317	261
当期純利益又は当期純損失（△）	7,051	△10,556
自己株式の処分	―	△46
当期変動額合計	1,191	△4,683
当期末残高	8,502	3,819
利益剰余金合計		
当期首残高	66,949	73,115
当期変動額		
剰余金の配当	△1,202	△1,427
圧縮積立金の取崩	―	―
税率変更に伴う圧縮積立金の増加	―	―
別途積立金の積立	―	―
別途積立金の取崩	―	―
土地再評価差額金の取崩	317	261
当期純利益又は当期純損失（△）	7,051	△10,556
自己株式の処分	―	△46
当期変動額合計	6,166	△11,769
当期末残高	73,115	61,346
自己株式		
当期首残高	△7	△1,317
当期変動額		
自己株式の取得	△1,533	△2
自己株式の処分	222	320
当期変動額合計	△1,310	318
当期末残高	△1,317	△998
株主資本合計		
当期首残高	87,522	92,391
当期変動額		
剰余金の配当	△1,202	△1,427
土地再評価差額金の取崩	317	261
当期純利益又は当期純損失（△）	7,051	△10,556
自己株式の取得	△1,533	△2
自己株式の処分	236	260
当期変動額合計	4,869	△11,463
当期末残高	92,391	80,927

（単位：百万円）

	前事業年度 （自 平成23年４月１日 至 平成24年３月31日）	当事業年度 （自 平成24年４月１日 至 平成25年３月31日）
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	3,503	6,206
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	2,703	7,355
当期変動額合計	2,703	7,355
当期末残高	6,206	13,562
繰延ヘッジ損益		
当期首残高	△0	△0
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△0	0
当期変動額合計	△0	0
当期末残高	△0	－
土地再評価差額金		
当期首残高	5,718	5,887
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	169	△261
当期変動額合計	169	△261
当期末残高	5,887	5,626
評価・換算差額等合計		
当期首残高	9,221	12,094
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	2,872	7,094
当期変動額合計	2,872	7,094
当期末残高	12,094	19,188
新株予約権		
当期首残高	－	29
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	29	21
当期変動額合計	29	21
当期末残高	29	51
純資産合計		
当期首残高	96,743	104,515
当期変動額		
剰余金の配当	△1,202	△1,427
土地再評価差額金の取崩	317	261
当期純利益又は当期純損失（△）	7,051	△10,556
自己株式の取得	△1,533	△2
自己株式の処分	236	260
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	2,902	7,116
当期変動額合計	7,771	△4,347
当期末残高	104,515	100,167

５．その他

（役員の異動）

平成２５年５月１０日　別途開示

６．補足情報（その１）

≪平成２４年度決算の概要≫

（１）総括

○連結決算の損益は次のとおりとなりました。
　経常収益　　45,918 百万円（前年度比　△2,183 百万円）
　経常利益　　△9,945 百万円（前年度比　△22,769 百万円）
　当期純利益　△8,788 百万円（前年度比　△16,017 百万円）
○当行単体の損益は次のとおりとなりました。
　経常収益　　37,794 百万円（前年度比　△2,964 百万円）
　コア業務純益　10,914 百万円（前年度比　△1,466 百万円）
　経常利益　　△13,162 百万円（前年度比　△24,620 百万円）
　当期純利益　△10,556 百万円（前年度比　△17,607 百万円）
○連結自己資本比率は 11.92%、単体自己資本比率は 11.26%となりました。
○金融再生法開示債権（単体）は、前年度末比 11,658 百万円減少して 43,921 百万円となりました。

①損益の概要

【連結】　（百万円）

	２３年度（A）	２４年度（B）	増　減（B）－（A）
経常収益	48,101	45,918	△　2,183
経常利益（△は経常損失）	12,823	△ 9,945	△ 22,769
当期純利益（△は当期純損失）	7,229	△ 8,788	△ 16,017

【単体】　（百万円）

	２３年度（A）	２４年度（B）	増　減（B）－（A）
経常収益	40,758	37,794	△　2,964
コア業務純益	12,381	10,914	△　1,466
経常利益（△は経常損失）	11,458	△ 13,162	△ 24,620
当期純利益（△は当期純損失）	7,051	△ 10,556	△ 17,607

②自己資本比率　（%）

	24年3月末（A）	25年3月末（B）	増　減（B）－（A）
連結自己資本比率	12.69	11.92	△　0.77
Ｔｉｅｒ Ｉ比率	10.91	9.90	△　1.01
単体自己資本比率	12.19	11.26	△　0.93
Ｔｉｅｒ Ｉ比率	10.43	9.24	△　1.19

③金融再生法開示債権　【単体】　（百万円）

	24年3月末（A）	25年3月末（B）	増　減（B）－（A）
金融再生法開示債権合計	55,580	43,921	△　11,658
（不良債権比率）	(3.80%)	(3.01%)	(△0.79%)

（2）損益　【単体】

○業務粗利益につきましては、貸出金利息が減少したことを主因に、前年度比977百万円減少して31,819百万円となりました。
○経費は、前年度比131百万円の増加となりました。
○業務純益は、上記のほか、一般貸倒引当金繰入額が前年度比9,302百万円増加したことから、前年度比10,411百万円減少して2,034百万円となりました。
○臨時損益は、大口与信先に対する貸倒処理に伴う貸倒償却引当費用の増加を主因に、前年度比14,209百万円減少して△15,197百万円となりました。
○この結果、経常損益は前年度比24,620百万円減少して、13,162百万円の経常損失となりました。
○特別損益は、固定資産の減損損失が増加したことなどから、前年度比118百万円減少して△1,633百万円となりました。
○上記の結果、当期純損益は前年度比17,607百万円減少して、10,556百万円の当期純損失となりました。

（百万円）

	２３年度（A）	２４年度（B）	増　減（B）－（A）
業務粗利益	32,796	31,819	△ 977
（除く債券関係損益）	32,731	31,397	△ 1,334
資金利益	29,173	27,887	△ 1,286
役務取引等利益	3,266	3,210	△ 56
その他業務利益	356	721	365
（うち債券関係損益）	64	421	357
経費（除く臨時処理分）	20,350	20,482	131
うち人件費	10,165	10,198	32
うち物件費	9,346	9,379	33
コア業務純益※	12,381	10,914	△ 1,466
①一般貸倒引当金繰入額	－	9,302	9,302
業務純益	12,445	2,034	△ 10,411
臨時損益	△ 987	△ 15,197	△ 14,209
②うち不良債権処理額	4,006	16,370	12,364
うち個別貸倒引当金繰入額	－	△ 2,329	△ 2,329
（貸倒償却引当費用①＋②）	4,006	25,672	21,666
③うち貸倒引当金戻入益	1,133	－	△ 1,133
④うち償却債権取立益	1,181	1,011	△ 170
⑤うち偶発損失引当金戻入益	－	96	96
経常利益（△は経常損失）	11,458	△ 13,162	△ 24,620
特別損益	△ 1,515	△ 1,633	△ 118
うち減損損失	1,480	1,723	242
税引前当期純利益（△は税引前当期純損失）	9,943	△ 14,795	△ 24,738
法人税、住民税及び事業税	1,023	215	△ 808
法人税等調整額	1,867	△ 4,454	△ 6,322
法人税等合計	2,891	△ 4,239	△ 7,131
当期純利益（△は当期純損失）	7,051	△ 10,556	△ 17,607

与信関係費用①＋②－③－④－⑤	1,690	24,563	22,872

（注）コア業務純益 ＝ 業務純益 ＋ 一般貸倒引当金繰入額 － 債券関係損益

（3）預金・貸出金等

○貸出金は、地公体向け貸出が増加したものの事業性貸出及び消費者ローンが減少したことから、前年度末比 26 億円減少して期末残高は 1 兆 4,344 億円となりました。
○預金（含む譲渡性預金）は、個人・法人預金がともに順調に推移したことから、前年度末比 169 億円増加して期末残高は 2 兆 362 億円となりました。
○預り資産につきましては、国債等公共債は前年度末比残高が減少したものの、投資信託及び個人年金保険の販売は好調に推移し、前年度末比残高は増加となりました。

①預金・貸出金（末残） 【単体】 （億円）

	24年3月末 (A)	25年3月末 (B)	増 減 (B)－(A)
貸出金	14,371	14,344	△ 26
うち消費者ローン	4,121	4,039	△ 82
預金（含む譲渡性預金）	20,192	20,362	169

②預金・貸出金（平残） 【単体】 （億円）

	２３年度 (A)	２４年度 (B)	増 減 (B)－(A)
貸出金	14,301	14,295	△ 6
預金（含む譲渡性預金）	19,975	20,166	191

③預り資産（末残） 【単体】 （億円）

	24年3月末 (A)	25年3月末 (B)	増 減 (B)－(A)
公共債（国債等）	822	711	△ 111
投資信託	604	642	37
個人年金保険（注）	654	826	171

（注）個人年金保険は、販売累計額を計上しております。

（4）有価証券の評価差額 【単体】

○有価証券の評価差額は、金利の低下や株式相場の好転を主因に、前年度末比 11,040 百万円増加して 20,321 百万円の評価差額となりました。

評価差額 【単体】 （百万円）

	24年3月末 (A)	25年3月末 (B)	増 減 (B)－(A)
有価証券計	9,281	20,321	11,040
株式	1,350	4,679	3,328
債券	8,241	12,299	4,057
その他	△ 310	3,343	3,654

（5）不良債権の状況 【単体】

○金融再生法開示債権は、前年度末比 11,658 百万円減少して 43,921 百万円となりました。また、総与信に占める割合は前年度末比 0.79 ポイント改善して 3.01%となりました。

＜金融再生法開示債権＞ （百万円）

	24年3月末（A）	25年3月末（B）	増減（B）－（A）
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	12,641	11,415	△ 1,226
危険債権	42,073	32,189	△ 9,884
要管理債権	865	316	△ 548
金融再生法開示債権合計	55,580	43,921	△ 11,658
総与信残高（末残）	1,460,631	1,455,332	△ 5,299
総与信残高比合計	3.80%	3.01%	△ 0.79%

（６）平成２６年３月期業績予想等

〇平成 26 年 3 月期通期の業績につきましては、貸出金利息をはじめとする資金運用収益を厳しく見込んでいるものの、貸倒償却引当費用が大幅に減少することや有価証券関係損益の改善が見込まれることから、経常利益及び当期純利益につきましては前期比増益となり、前期の赤字決算から黒字に回復する見込みであります。
〇配当金につきましては、中間配当の 2 円 50 銭と合わせ、年間 5 円と見込んでおります。

【単体】 （百万円）

	第2四半期累計期間		通期	
	25年9月期予想	24年9月期比	26年3月期予想	25年3月期比
経常収益	18,400	△ 399	35,300	△ 2,494
コア業務純益	3,800	△ 1,698	7,800	△ 3,114
経常利益	4,300	19,803	7,200	20,362
当期（中間）純利益	3,000	17,269	4,700	15,256

	平成26年3月期（通期）	
	中間	
1株当たり配当金	2円50銭	5円00銭

【連結】 （百万円）

	第2四半期連結累計期間		通期	
	25年9月期予想	24年9月期比	26年3月期予想	25年3月期比
経常収益	21,900	△ 803	42,300	△ 3,618
経常利益	4,700	18,946	8,000	17,945
当期（中間）純利益	3,100	16,725	4,900	13,688

７．補足情報（その２）

≪平成２４年度決算資料≫

（１）損益状況　【単体】

（百万円）

	２３年度（A）	２４年度（B）	増　減（B）－（A）
業務粗利益	32,796	31,819	△ 977
（除く債券関係損益）	32,731	31,397	△ 1,334
国内業務粗利益	32,570	31,265	△ 1,304
（除く債券関係損益）	32,208	30,843	△ 1,365
資金利益	29,010	27,721	△ 1,289
役務取引等利益	3,174	3,127	△ 46
その他業務利益	385	416	31
（うち債券関係損益）	361	421	60
国際業務粗利益	226	553	327
（除く債券関係損益）	522	553	30
資金利益	162	165	3
役務取引等利益	92	82	△ 9
その他業務利益	△ 29	304	333
（うち債券関係損益）	△ 296	－	296
経費（除く臨時処理分）	20,350	20,482	131
人件費	10,165	10,198	32
物件費	9,346	9,379	33
税金	838	904	66
業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	12,445	11,336	△ 1,109
除く債券関係損益（＝コア業務純益）	12,381	10,914	△ 1,466
①一般貸倒引当金繰入額	－	9,302	9,302
業務純益	12,445	2,034	△ 10,411
うち債券関係損益	64	421	357
臨時損益	△ 987	△ 15,197	△ 14,209
株式等関係損益	△ 2	△ 502	△ 499
②不良債権処理額	4,006	16,370	12,364
貸出金償却	3,737	18,388	14,650
個別貸倒引当金繰入額	－	△ 2,329	△ 2,329
債権売却損	15	95	79
偶発損失引当金繰入額等	252	215	△ 36
（貸倒償却引当費用①＋②）	4,006	25,672	21,666
③貸倒引当金戻入益	1,133	－	△ 1,133
④償却債権取立益	1,181	1,011	△ 170
⑤偶発損失引当金戻入益	－	96	96
その他臨時損益	706	567	△ 138
経常利益（△は経常損失）	11,458	△ 13,162	△ 24,620
特別損益	△ 1,515	△ 1,633	△ 118
うち固定資産処分損益	△ 34	△ 62	△ 28
うち減損損失	1,480	1,723	242
税引前当期純利益（△は税引前当期純損失）	9,943	△ 14,795	△ 24,738
法人税、住民税及び事業税	1,023	215	△ 808
法人税等調整額	1,867	△ 4,454	△ 6,322
法人税等合計	2,891	△ 4,239	△ 7,131
当期純利益（△は当期純損失）	7,051	△ 10,556	△ 17,607

与信関係費用①＋②－③－④－⑤	1,690	24,563	22,872

（２）損益状況　【連結】　（百万円）

	２３年度（A）	２４年度（B）	増　減（B）－（A）
連結粗利益	35,173	34,112	△ 1,060
資金利益	29,849	28,521	△ 1,328
役務取引等利益	4,624	4,492	△ 131
その他業務利益	698	1,097	399
経費	20,928	21,098	169
人件費	11,461	11,134	△ 327
物件費	8,608	9,038	430
税金	859	925	66
貸倒償却引当費用	4,104	24,037	19,933
貸出金償却	3,781	18,411	14,629
個別貸倒引当金繰入額	－	△ 1,672	△ 1,672
その他の債権売却損等	69	115	45
偶発損失引当金繰入額等	252	215	△ 36
一般貸倒引当金繰入額	－	6,967	6,967
貸倒引当金戻入益	838	－	△ 838
償却債権取立益	1,182	1,011	△ 170
株式等関係損益	△ 2	△ 502	△ 499
その他	665	569	△ 96
経常利益（△は経常損失）	12,823	△ 9,945	△ 22,769
特別損益	△ 1,534	△ 1,776	△ 242
税金等調整前当期純利益（△は税金等調整前当期純損失）	11,289	△ 11,722	△ 23,011
法人税、住民税及び事業税	1,412	397	△ 1,014
法人税等調整額	1,957	△ 3,512	△ 5,470
法人税等合計	3,370	△ 3,114	△ 6,484
少数株主損益調整前当期純利益（△は少数株主損益調整前当期純損失）	7,919	△ 8,607	△ 16,526
少数株主利益	690	181	△ 509
当期純利益（△は当期純損失）	7,229	△ 8,788	△ 16,017

（注）連結粗利益＝（資金運用収益－資金調達費用＋金銭の信託運用見合費用）
＋（役務取引等収益－役務取引等費用）＋（その他業務収益－その他業務費用）

（連結対象会社数）

	２３年度（A）	２４年度（B）	増　減（B）－（A）
連結子会社数	7	6	△ 1
持分法適用会社数	－	－	－

（参考）　（百万円）

	２３年度（A）	２４年度（B）	増　減（B）－（A）
連結業務純益	14,250	6,012	△ 8,238

（注）連結業務純益 ＝ 連結粗利益 － 営業経費(除く臨時処理分) － 一般貸倒引当金繰入額

（3）業務純益　【単体】

（百万円）

	２３年度（A）	２４年度（B）	増　減（B）－（A）
業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	12,445	11,336	△　1,109
職員一人当たり（千円）	9,909	8,912	△　996
業務純益	12,445	2,034	△ 10,411
職員一人当たり（千円）	9,909	1,599	△　8,309

（4）利鞘　【単体】

①全店

（%）

	２３年度（A）	２４年度（B）	増　減（B）－（A）
資金運用利回（①）	1.47	1.38	△　0.09
貸出金利回	1.70	1.58	△　0.12
有価証券利回	1.03	1.03	0.00
資金調達原価（②）	1.08	1.05	△　0.03
預金等利回	0.05	0.04	△　0.01
外部負債利回※	0.16	0.12	△　0.04
経費率	1.01	1.01	0.00
総資金利鞘（①）－（②）	0.39	0.33	△　0.06

②国内業務部門

（%）

	２３年度（A）	２４年度（B）	増　減（B）－（A）
資金運用利回（①）	1.46	1.37	△　0.09
貸出金利回	1.70	1.58	△　0.12
有価証券利回	1.04	1.04	0.00
資金調達原価（②）	1.06	1.03	△　0.03
預金等利回	0.05	0.04	△　0.01
外部負債利回※	0.15	0.11	△　0.04
経費率	1.00	1.00	0.00
総資金利鞘（①）－（②）	0.40	0.34	△　0.06

※外部負債＝コールマネー＋売渡手形＋借用金

（5）ＲＯＥ　【単体】

（%）

	２３年度（A）	２４年度（B）	増　減（B）－（A）
業務純益ベース（一般貸倒引当金繰入前）	12.36	11.07	△　1.29
業務純益ベース	12.36	1.98	△ 10.38
当期純利益ベース	7.00	△ 10.31	△ 17.31

$$ROE = \frac{利益}{(期首純資産勘定＋期末純資産勘定) \div 2} \times 100$$

（6）有価証券関係損益　【単体】

（百万円）

	２３年度（A）	２４年度（B）	増　減（B）－（A）
債券関係損益	64	421	357
国債等債券売却益	722	325	△ 396
国債等債券償還益	－	145	145
国債等債券売却損	487	28	△ 458
国債等債券償還損	4	－	△ 4
国債等債券償却	164	20	△ 144
株式関係損益	△ 2	△ 502	△ 499
株式等売却益	83	180	97
株式等売却損	80	368	288
株式等償却	6	314	308

○減損処理基準

時価の下落率	減損処理基準
時価の下落率が５０％以上の銘柄	減損処理
時価の下落率が３０％以上５０％未満の銘柄	過去の一定期間の下落率及び当該発行会社の業績推移等を考慮したうえで価格回復の可能性が認められないものについて減損処理

（7）有価証券の時価評価　【単体】

○有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法（評価差額を損益処理）
満期保有目的有価証券	償却原価法
その他有価証券	時価法（評価差額を全部純資産直入）
子会社株式	原価法

評価差額　【単体】

（百万円）

	24年3月末			25年3月末			
	評価差額			評価差額			
		評価益	評価損		前期比	評価益	評価損
その他有価証券	9,281	10,802	1,520	20,321	11,040	21,080	759
株式	1,350	2,024	673	4,679	3,328	5,048	369
債券	8,241	8,447	205	12,299	4,057	12,457	158
その他	△ 310	330	641	3,343	3,654	3,574	231
子会社株式	－	－	－	－	－	－	－
満期保有目的	－	－	－	－	－	－	－
合計	9,281	10,802	1,520	20,321	11,040	21,080	759
株式	1,350	2,024	673	4,679	3,328	5,048	369
債券	8,241	8,447	205	12,299	4,057	12,457	158
その他	△ 310	330	641	3,343	3,654	3,574	231

（注）１．「その他有価証券」については、期末に時価評価した価額を貸借対照表に計上しておりますので、上記の表上の評価差額は、貸借対照表計上額と取得価額との差額を計上しております。
２．税効果を勘案した後の「その他有価証券評価差額金」は、平成24年3月末は6,206百万円、平成25年3月末は13,562百万円であります。

（８）自己資本比率（国内基準）

【単体】

（百万円）

	24年3月末 (A)	25年3月末 (B)	増減 (B) － (A)	24年9月末 (C)	増減 (B) － (C)
自己資本比率	12.19%	11.26%	△ 0.93%	10.98%	0.28%
うちTier Ⅰ比率	10.43%	9.24%	△ 1.19%	8.96%	0.28%
基本的項目(Tier Ⅰ)	103,593	92,386	△ 11,207	89,177	3,209
補完的項目(Tier Ⅱ)	17,489	20,185	2,695	20,163	21
うち自己資本に計上された一般貸倒引当金	3,310	6,242	2,932	6,218	24
うち自己資本に計上された土地の再評価差額	4,179	3,942	△ 237	3,944	△ 2
うち自己資本に計上された劣後債残高	10,000	10,000	－	10,000	－
控除項目	－	－	－	－	－
自己資本計	121,083	112,572	△ 8,511	109,340	3,231
リスクアセット	993,105	998,874	5,769	995,033	3,841

【連結】

（百万円）

	24年3月末 (A)	25年3月末 (B)	増減 (B) － (A)	24年9月末 (C)	増減 (B) － (C)
自己資本比率	12.69%	11.92%	△ 0.77%	11.43%	0.49%
うちTier Ⅰ比率	10.91%	9.90%	△ 1.01%	9.48%	0.42%
基本的項目(Tier Ⅰ)	109,060	99,399	△ 9,661	94,840	4,558
補完的項目(Tier Ⅱ)	17,799	20,211	2,411	19,444	766
うち自己資本に計上された一般貸倒引当金	3,619	6,268	2,649	5,499	769
うち自己資本に計上された土地の再評価差額	4,179	3,942	△ 237	3,944	△ 2
うち自己資本に計上された劣後債残高	10,000	10,000	－	10,000	－
控除項目	－	－	－	－	－
自己資本計	126,860	119,610	△ 7,250	114,285	5,325
リスクアセット	998,928	1,003,026	4,097	999,850	3,175

（9）リスク管理債権の状況　【単体】【連結】

・部分直接償却を実施しております。
・未収利息不計上基準：自己査定における債務者区分が破綻懸念先、実質破綻先、破綻先である債務者に対する貸出金の未収利息を不計上としております。

【単体】　（百万円）

	24年3月末 (A)	25年3月末 (B)	増減 (B) － (A)	24年9月末 (C)	増減 (B) － (C)
破綻先債権額	1,330	1,368	38	1,246	121
延滞債権額	52,489	41,639	△ 10,849	50,301	△ 8,661
3ヵ月以上延滞債権額	240	38	△ 201	65	△ 26
貸出条件緩和債権額	625	278	△ 347	673	△ 395
リスク管理債権合計	54,685	43,324	△ 11,360	52,286	△ 8,961

貸出金残高（末残）	1,437,127	1,434,451	△ 2,676	1,438,081	△ 3,629

破綻先債権額	0.09%	0.09%	0.00%	0.08%	0.01%
延滞債権額	3.65%	2.90%	△ 0.75%	3.49%	△ 0.59%
3ヵ月以上延滞債権額	0.01%	0.00%	△ 0.01%	0.00%	0.00%
貸出条件緩和債権額	0.04%	0.01%	△ 0.03%	0.04%	△ 0.03%
貸出金残高比合計	3.80%	3.02%	△ 0.78%	3.63%	△ 0.61%

【連結】　（百万円）

	24年3月末 (A)	25年3月末 (B)	増減 (B) － (A)	24年9月末 (C)	増減 (B) － (C)
破綻先債権額	1,654	2,210	556	1,663	547
延滞債権額	53,295	42,376	△ 10,918	51,773	△ 9,396
3ヵ月以上延滞債権額	240	38	△ 201	65	△ 26
貸出条件緩和債権額	625	278	△ 347	673	△ 395
リスク管理債権合計	55,815	44,904	△ 10,911	54,175	△ 9,271

貸出金残高（末残）	1,425,216	1,422,443	△ 2,773	1,426,610	△ 4,167

破綻先債権額	0.11%	0.15%	0.04%	0.11%	0.04%
延滞債権額	3.73%	2.97%	△ 0.76%	3.62%	△ 0.65%
3ヵ月以上延滞債権額	0.01%	0.00%	△ 0.01%	0.00%	0.00%
貸出条件緩和債権額	0.04%	0.01%	△ 0.03%	0.04%	△ 0.03%
貸出金残高比合計	3.91%	3.15%	△ 0.76%	3.79%	△ 0.64%

(10) 貸倒引当金の状況

【単体】

(百万円)

	24年3月末 (A)	25年3月末 (B)	増減 (B) － (A)	24年9月末 (C)	増減 (B) － (C)
貸倒引当金	12,823	18,609	5,786	15,714	2,895
一般貸倒引当金	3,310	12,612	9,302	6,408	6,204
個別貸倒引当金	9,513	5,997	△ 3,515	9,306	△ 3,308

【連結】

(百万円)

	24年3月末 (A)	25年3月末 (B)	増減 (B) － (A)	24年9月末 (C)	増減 (B) － (C)
貸倒引当金	15,089	18,899	3,810	17,417	1,481
一般貸倒引当金	3,619	10,587	6,967	5,499	5,087
個別貸倒引当金	11,469	8,312	△ 3,157	11,917	△ 3,605

(11) リスク管理債権に対する引当率 【単体】

(百万円)

	24年3月末 (A)	25年3月末 (B)	増減 (B) － (A)	24年9月末 (C)	増減 (B) － (C)
リスク管理債権額(①)	54,685	43,324	△ 11,360	52,286	△ 8,961
担保等によるｶﾊﾞｰ分(②)	39,400	33,655	△ 5,744	37,178	△ 3,522
貸倒引当金(③)	9,380	5,743	△ 3,636	9,152	△ 3,408
引当率 (③/①)	17.15%	13.25%	△ 3.90%	17.50%	△ 4.25%
引当率 (②+③)/①	89.20%	90.93%	1.73%	88.60%	2.33%

(12) 金融再生法開示債権 【単体】

(百万円)

	24年3月末 (A)	25年3月末 (B)	増減 (B) － (A)	24年9月末 (C)	増減 (B) － (C)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	12,641	11,415	△ 1,226	12,636	△ 1,220
危険債権	42,073	32,189	△ 9,884	39,896	△ 7,706
要管理債権	865	316	△ 548	738	△ 421
金融再生法開示債権合計	55,580	43,921	△ 11,658	53,270	△ 9,348
(部分直接償却額)	(22,777)	(38,164)	(15,387)	(40,731)	(△2,567)
総与信残高(末残)	1,460,631	1,455,332	△ 5,299	1,458,987	△ 3,655
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.86%	0.78%	△ 0.08%	0.86%	△ 0.08%
危険債権	2.88%	2.21%	△ 0.67%	2.73%	△ 0.52%
要管理債権	0.05%	0.02%	△ 0.03%	0.05%	△ 0.03%
総与信残高比合計	3.80%	3.01%	△ 0.79%	3.65%	△ 0.64%

(13) 金融再生法開示債権の保全状況 【単体】

(百万円)

	24年3月末 (A)	25年3月末 (B)	増減 (B) － (A)	24年9月末 (C)	増減 (B) － (C)
保全額	49,638	39,964	△ 9,674	47,240	△ 7,275
貸倒引当金	9,629	6,031	△ 3,598	9,442	△ 3,410
担保保証等	40,009	33,933	△ 6,076	37,797	△ 3,864
保全率(保全額/開示債権額)	89.30%	90.99%	1.69%	88.67%	2.32%

(14) 業種別貸出状況等

①業種別貸出金 【単体】 (百万円)

	24年3月末 (A)	25年3月末 (B)	増減 (B) － (A)	24年9月末 (C)	増減 (B) － (C)
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	1,437,127	1,434,451	△ 2,676	1,438,081	△ 3,629
製造業	223,792	198,726	△ 25,065	207,350	△ 8,623
農業、林業	1,174	1,075	△ 98	1,132	△ 57
漁業	37	29	△ 7	36	△ 6
鉱業、採石業、砂利採取業	3,068	2,262	△ 805	2,959	△ 697
建設業	59,190	50,388	△ 8,801	55,836	△ 5,448
電気・ガス・熱供給・水道業	22,633	26,555	3,922	26,900	△ 345
情報通信業	5,983	5,960	△ 22	6,247	△ 286
運輸業、郵便業	33,075	31,372	△ 1,702	36,587	△ 5,214
卸売業、小売業	177,572	179,479	1,906	184,133	△ 4,654
金融業、保険業	45,719	47,131	1,411	46,921	209
不動産業、物品賃貸業	135,527	146,773	11,246	141,710	5,063
その他サービス業	89,575	92,888	3,313	88,306	4,582
地方公共団体	210,747	229,875	19,128	217,706	12,169
その他	429,030	421,930	△ 7,099	422,250	△ 319

②業種別リスク管理債権 【単体】 (百万円)

	24年3月末 (A)	25年3月末 (B)	増減 (B) － (A)	24年9月末 (C)	増減 (B) － (C)
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	54,685	43,324	△ 11,360	52,286	△ 8,961
製造業	9,317	8,316	△ 1,000	8,897	△ 580
農業、林業	906	769	△ 137	813	△ 44
漁業	4	4	△ 0	4	△ 0
鉱業、採石業、砂利採取業	－	94	94	97	△ 3
建設業	8,897	7,304	△ 1,592	7,040	264
電気・ガス・熱供給・水道業	－	－	－	－	－
情報通信業	178	124	△ 54	255	△ 131
運輸業、郵便業	1,212	1,057	△ 154	1,073	△ 15
卸売業、小売業	9,982	7,357	△ 2,625	10,355	△ 2,997
金融業、保険業	－	－	－	－	－
不動産業、物品賃貸業	5,717	5,637	△ 79	5,952	△ 314
その他サービス業	11,679	6,709	△ 4,969	11,370	△ 4,660
地方公共団体	－	－	－	－	－
その他	6,788	5,948	△ 840	6,426	△ 478

③消費者ローン残高　【単体】　（百万円）

	24年3月末 (A)	25年3月末 (B)	増減 (B) － (A)	24年9月末 (C)	増減 (B) － (C)
消費者ローン残高	412,185	403,979	△ 8,206	405,818	△ 1,839
住宅ローン残高	399,295	391,079	△ 8,215	393,049	△ 1,969
その他ローン残高	12,890	12,899	8	12,768	130

④中小企業等貸出金残高（末残）・比率　【単体】　（百万円）

	24年3月末 (A)	25年3月末 (B)	増減 (B) － (A)	24年9月末 (C)	増減 (B) － (C)
中小企業等貸出金残高	832,091	799,733	△ 32,358	812,300	△ 12,566
中小企業等貸出金比率	57.89%	55.75%	△ 2.14%	56.48%	△ 0.73%

(15) 預金・貸出金等の状況

①預金・貸出金の残高　【単体】　（百万円）

	24年3月末 (A)	25年3月末 (B)	増減 (B) － (A)	24年9月末 (C)	増減 (B) － (C)
預金（末残）	1,955,007	1,980,763	25,755	1,949,049	31,713
〃（平残）	1,912,339	1,922,767	10,428	1,929,287	△ 6,520
譲渡性預金（末残）	64,280	55,445	△ 8,835	64,235	△ 8,789
〃（平残）	85,165	93,918	8,753	90,545	3,373
預金+譲渡性預金（末残）	2,019,288	2,036,208	16,920	2,013,284	22,923
〃（平残）	1,997,504	2,016,685	19,181	2,019,833	△ 3,147
貸出金（末残）	1,437,127	1,434,451	△ 2,676	1,438,081	△ 3,629
〃（平残）	1,430,162	1,429,552	△ 609	1,438,631	△ 9,078

②個人・法人別預金残高　【単体】　（百万円）

	24年3月末 (A)	25年3月末 (B)	増減 (B) － (A)	24年9月末 (C)	増減 (B) － (C)
預金合計	1,955,007	1,980,763	25,755	1,949,049	31,713
個人	1,365,738	1,371,497	5,758	1,367,596	3,900
法人	589,268	609,265	19,996	581,452	27,812

③預り資産残高　【単体】　（百万円）

	24年3月末 (A)	25年3月末 (B)	増減 (B) － (A)	24年9月末 (C)	増減 (B) － (C)
公共債（国債等）	82,235	71,121	△ 11,113	76,739	△ 5,617
投資信託	60,479	64,269	3,790	54,497	9,772
個人年金保険（注）	65,430	82,608	17,178	74,553	8,055

（注）個人年金保険は、販売累計額を計上しております。